

恵那南高校「COREハイスクール事業」

【1】概要

この事業は、高校が地域と主体的に関わることにより、活力ある高校づくりを推進するための活動です。本校は平成28年度に魅力ある高校づくり推進事業の指定を受け、10年目の取り組みになります。昨年度からCOREハイスクール事業として、地域連携を中心とした教育の充実に向けた様々な取り組みを行いました。



キャリアデザイン発表会の様子

【2】事業報告

(1)「自己探究講座」(産業社会と人間)

1年次で履修する「産業社会と人間」は、キャリアデザイン(人生設計)について学ぶ授業で、総合学科における学びの核となる総合学科独自の科目です。この授業では、自己の性格診断や適性検査(自分を知る)、職業調べ(仕事を知る)、大学・専門学校調べ(上級学校を知る)、明智・岩村学習(地域を知る)などを通じて、自己の生き方について考えを深める学習を行っています。

こうした学習活動の一環として、今年度から「自己探究講座(全7回)」を計画・実施しました。この講座では、地域の方を講師として、それぞれの立場から、ご自身の人生経験や、現在取り組んでいる社会課題について生徒と対話して頂き、生徒が自己の進路や将来の自分のあり方について考えを深める学習活動となるよう計画をしました。(講師報償費を事業費から支出)

〈令和7年度講座一覧〉

第1回 「障がいがあってもなくても人間は多様性 ～誰もが参加できる包摂的社会へ～」

講師：障がい者自立クラブえなびあっぼ 山田 幸恵 様

第2回 「ドイツから帰ってきた寒天男 ～大学で学ぶとは、地域で働くとは～」

講師：山サ寒天産業 佐々木 将太 様

第3回 「トルコレストランから考える多文化共生社会 ～学び続けることの大切さとは～」

講師：トルコレストラン・アンベルカプシェフ カープゾグル・イブラヒム・ハリル様

第4回 「スタートアップとの事業共創で広がる未来 ～ビジネスアイデアの考え方～」

講師：NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社 代表取締役社長 峠 清孝 様

第5回 「ITって実際どんな仕事? ～社会を変えるITの力～」

講師：コクー株式会社 エデュケーション事業部 事業部長 越野 雅規 様

第6回 「農業と林業をつなぐ森の農園 ～地域課題を解決する持続可能なビジネス～」

講師：株式会社クリエイティブファーマーズ代表取締役 石川 右木子 様

第7回 「福祉とはなんだろう? ～人生に寄り添う仕事について～」

講師：中京学院大学短期大学部 保育科准教授 生島 嘉人 様



授業の様子(講師と生徒が「対話」できるよう、授業はインタラクティブに展開される)

(2) 地域学習（産業社会と人間）







本校では地域について理解を深める教育活動をすすめており、校外学習が多いことが特徴です。こうした学習活動の交通費を CORE ハイスクール事業から支出しています。1年次ではクラスの絆を深めることも兼ねて、「明智学習」（5月1日）、「社会見学（阿木川湖パターゴルフ場・中の島公園ふれあいの里）」（5月9日）、「岩村学習」（10月30日）を実施します。社会見学では、パターゴルフ大会を行い、昼食はバーベキューを実施します。これらの校外学習は、毎年笑顔あふれる行事となっています。



(3) 観光資源研究（自由選択科目）

「観光資源研究」は3年次で開講される本校独自の学校設定科目で「地域社会にとって一番の“観光資源”は、魅力あるまちづくりに貢献している“人”である」という考えのもと、地域で活躍している住民を講師として招き、教科横断的な内容の授業を展開しています。今年度の受講者は7名で「自治を探究する」というテーマで1年間学習を行いました。地域と連携した生きた学びをつくることは、生徒・教員・地域という学びの共同体をつくりあげる点でも重要なので、今後も学習内容を充実させていきます。

観光資源研究 1年間の学習の記録

<p>6月3日（火）講師：鈴村 由佳 さん（恵那市役所 まちづくり企画部） 「SDGs 未来都市・恵那市が取り組む持続可能なまちづくりとは？」</p>	
<p>行政の立場から、恵那市の概要やまちづくりの計画（SDGs未来都市計画）について学習。恵那市の魅力や観光資源の概要だけでなく、経済・社会・環境に関する今後の課題とその解決に向けた取り組みについて学ぶことが出来た。</p>	
<p>6月17日（火）講師：大橋 友美子 さん（BOOKS&FARM ちいさな庭） 「山岡町に本屋ができた ～“ちいさな庭”から見えた地域の魅力～」</p>	
<p>山岡町に移住後、デザイナーの仕事しながら本屋の経営をしている大橋さんにお話を伺いました。自分とは異なる世界に触れることができる本の魅力や、多様な人々がつながる本屋という場所の意義について学ぶことが出来ました。</p>	
<p>6月24日（火）講師：渡邊 康正 さん（明知鉄道株式会社 代表取締役専務） 「明知鉄道から考える地域と交通の未来 ～“公共交通”はなぜ重要か？～」</p>	
<p>私たちの日常生活やまちづくりにおいて公共交通が果たしている役割や今後の課題について授業をして頂きました。授業後半に行ったSL運転体験では、実際に車両を手の感覚で動かす“アナログの魅力”も体感することが出来ました。</p>	

7月1日(火) 講師：松本 遼 さん (山のハム工房グローバル 製造主任)
「山のハム工房グローバルで考える食と里山」



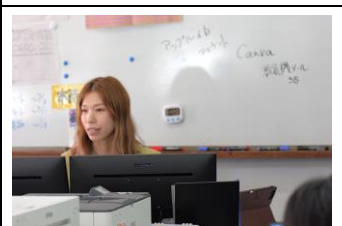
食と命に関する授業をして頂きました。グローバルではアニマルウェルフェア（動物の福祉）に配慮した食肉加工を行っており、その理念に共鳴した若者が全国から集まっていることを知りました。肉の解体見学や試食もさせて頂きました。

7月8日(火) 講師：山田 幸恵 さん (障がい者自立クラブえなびあっぼ)
「トイレから見つめた恵那市の観光 ～誰もが楽しめる観光地の条件とは?～」



障がい者の方にとって外出先に利用できるトイレや駐車場があるかどうか大きな問題となっていることや「困っている人がいたら声をかけることも地域の観光資源」ということを学び、広い視野から観光について考えることが出来ました。

9月2日(火) 講師：伊集院 知里 さん (アトリエ・イジュウイン)
「映像とデザインの夫婦から学ぶ地域の魅力 ～効果的なデザインを考える～」



県外から恵那市に移住してデザイン会社を経営している伊集院さんに、移住の経緯や地域の魅力、デザインの基本について学びました。デザインソフト「Canva」の操作方法を丁寧に教えて頂き、文化祭のPRポスターを制作しました。

10月7日(火) 講師：佐々木 将太 さん (山サ寒天産業)
「細寒天の物語 ～豊かな暮らしをつくる地域の産業～」



工場見学をしながら寒天製造の工程について学び、実際に天筒でところてんを突き出す貴重な体験もさせて頂きました。また、地域の寒天産業の現状や気候変動の影響、寒天を利用した商品開発についても学ぶことが出来ました。

10月21日(火) 講師：佐藤 大輔 さん・高橋 幸雄 さん (NPO法人タ立山森林塾)
「森に生かされ、森を活かす ～林業体験から学ぶ森・里・人のつながり～」



間伐体験を通じて、森林がもつ観光資源としての可能性について学習。また、災害防止や生物多様性の保全など、多面的な森の機能についても学び、「何もない」と考えていた山の中にも楽しみや喜びがたくさんあることを理解できました。



森の恵みを感じた林業体験



お気に入りの一冊とともに



東濃牧場にて



手作りのソーセージは絶品



「停止位置ピッタリに停止できた人」



初めての寒天づくり

【3】その他（地域連携に関する取り組み）

（1）恵南商工会連携事業

本年度より恵那市恵南商工会員の皆様にご協力を頂いて3年次生「ビジネスと観光系列」の生徒にむけて恵南地区の企業とその実態について学習する教育活動を始めました。今年度は約40社もの企業様にご協力いただけることになり、「観光ビジネス」の授業において、毎週1社50分の特別授業を行っています。

こうした学習活動を通じて生徒は地域の産業やビジネスの視点、地域課題について理解を深めています。



恵那市長表敬訪問（6月2日）

【令和7年度協力事業所一覧】

5/2	恵南商工会	6/27	藤本商店	10/24	くるまの河田
5/2	上矢作病院	6/27	三宅畳店	10/29	珈琲教室
5/14	松浦軒本店	7/2	ケイトウ保険サービス	10/31	クリエイティブファーマーズ
5/16	マルマンスポーツ	7/7	明智セミックス	10/31	アメリカネットサービス
5/16	安藤養鶏場	7/18	東濃珪粉礦業	11/12	マルコ醸造
5/21	ヘアサロンカカイ	7/18	東谷	11/21	フリーランス
5/23	安藤林業	8/27	地域産業史（恵南五地区）	12/5	小木曾農機
5/23	土田金商店	9/12	板垣建設	12/5	ささゆり
5/28	明光化成工業	9/12	日ホリ化工	12/10	ふじ吉
5/30	明知カクイ	10/8	西尾クレー	12/17	福寿の里上矢作
5/30	松井急便	10/10	山サ寒天産業	12/19	藤井建設工業所
6/4	明陶運輸	10/10	明知鉄道	1/14	マルコレック
6/6	学生服リユースShop さくらや	10/22	MARUKA	1/23	おおしま事務所
6/25	アイウェアズ	10/24	岩村醸造		

（2）ドローン学習

文部科学省指定事業DXハイスクールの取り組みの一環として、ドローンを活用した実践的な教育活動を行っています。上矢作町の(株)ROBOZの石田宏樹様などに講師をして頂き、3年次のビジネスと観光系列と情報デザイン系列の生徒に対して、「ドローンについて」の講義と実習を1回2時間、年間12回実施します。授業を通じて、空撮用ドローンの操作やドローンを活用した地域課題解決に向けて考察します。

- 第1回 4月11日(金)「オリエンテーション」
- 第2回 4月25日(金)「ドローンの基礎知識1」
- 第3回 5月9日(金)「ドローンの基礎知識2」
- 第4回 6月20日(金)「ドローンの基礎知識3」
- 第5回 7月4日(金)「ドローンの基礎知識4」
- 第6回 9月19日(金)「問題解決型学習SDGs」
- 第7回 10月3日(金)「問題解決型学習SDGs」
- 第8回 10月17日(金)「ドローンの基礎知識5」
- 第9回 11月14日(金)「ドローンの基礎知識6」
- 第10回 12月12日(金)「ドローンの基礎知識7」
- 第11回 1月9日(金)「インドアドローンプログラミング1」
- 第12回 1月16日(金)「インドアドローンプログラミング2」



ドローン学習の様子

(3) 演劇ワークショップ

劇団「文学座」の西川信廣氏、日本大正村村長の竹下景子氏等を講師とする演劇ワークショップを、毎年1年次生を対象に実施しています（4月30日、5月19日、6月6日）。このワークショップは演劇の技法を介して創造力や表現力を育成する体験型講座です。実際に縄があるように跳ぶ「エア大縄跳び」など、俳優養成で使われるゲームの形式でコミュニケーション技術を学びました。表現活動を通して、自己表現力や多様な他者と円滑にコミュニケーションが取れる力を育みます。



(4) 浪漫学園

明智町は、明智小学校、明智中学校、恵那南高等学校が隣接しており、岩村町には恵那特別支援学校があります。この地域性を生かし、「互いに学び合う力」を身に付けることを目指して「浪漫学園」が発足しました（2007年～）。小・中・高・特支・地域が結びつき、互いに交流し、学びあうことで生徒の主体性や人間性を養います。

- 〈主な活動〉・「土雛交流学习」（11月）
…地域の伝統文化である土雛づくりを、3年次生（7名）が明智小学校3年生に教えながら交流
- ・「読み聞かせ」（12月）
…2・3年次ライフサポート系列が明智小学校にて、紙芝居や手遊び唄を披露して交流
- ・「大正村かるた」交流学习（1月）
…3年次生「国語表現」受講者12名が制作・製品化した「かるた」を用いて明智小学校3年生と交流



【4】 これからの総合学科

「COREハイスクール事業」の内容は社会の変化に合わせて年々更新しています。現代は様々なICT機器があふれ、SNSでのコミュニケーションが日常化し、それについて耳にすることがない日はないと言えるほどの「AIブーム」の時代です。国の政策も相まってデジタル技術は教育現場にも浸透し、教員の教え方だけでなく生徒の学びの形も大きく変化しつつあります。

このように日々の生活の中でデジタル空間に没入する時間が増えたからこそ、今後の学校教育において一層重要性を帯びてくるものが「生きた教育」としての体験的な学習です。現場を自分の目で「見る」、生身の人間の話や「聞く」、自分の考えを直接相手に「伝える」、あるいは匂いや手触りを「感じる」ことも重要でしょう。これらはデジタル空間では得られない経験であり、学校がそうした学びの機会を提供することの必要性は高まっていくと考えられます。こうした点から考えれば、本校が取り組んでいる地域連携による教育活動の意義も自ずと明らかでしょう。恵那南高校は今後も地域の皆様とともに、総合学科の特色を生かしながら生徒の健全な成長を促す教育活動に取り組んでまいります。

活躍する恵那南高生 2025年度版



おんさい祭り演奏 (吹奏楽部)



スピーチコンテスト岐阜県大会出場



ギタマン音楽会 (銀賞)



郷土芸能 (岩村女太鼓)



町内バリアフリー化ボランティア



有志 (文化祭)



東濃地区高校美術展 (優秀賞)



五平餅あいず販売実習



ゴルフ (生涯スポーツ)



探究活動優秀賞受賞



補習に打ち込む進学系列



夏休み集中学習会



コンピュータ部東海大会出場



諦めず続けた部活動



キャリアデザイン発表優秀者